

平成29年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月12日

上場会社名 サイタホールディングス株式会社
 コード番号 1999 URL <http://saita-hd.co.jp>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 才田 善之
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 平山 繁之

TEL 0946-22-3875

四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第3四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第3四半期	3,409	10.8	182		235		162	
28年6月期第3四半期	3,077	6.2	19		49		53	

(注) 包括利益 29年6月期第3四半期 167百万円 (%) 28年6月期第3四半期 74百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第3四半期	25.72	
28年6月期第3四半期	8.51	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第3四半期	5,618	2,090	37.2	331.50
28年6月期	4,850	1,923	39.7	305.00

(参考) 自己資本 29年6月期第3四半期 2,090百万円 28年6月期 1,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期		0.00		0.00	0.00
29年6月期		0.00			
29年6月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,700	17.9	80		100		60		9.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期3Q	6,610,000 株	28年6月期	6,610,000 株
期末自己株式数	29年6月期3Q	304,730 株	28年6月期	304,730 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期3Q	6,305,270 株	28年6月期3Q	6,305,270 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 四半期建設事業受注の概況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀による金融緩和政策により、緩やかに改善傾向は見られるものの、国際情勢の不安定化や新興国経済の減速、米国の新政権の政策動向等、依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

建設業界におきましては、公共投資、民間投資は堅調に推移しているものの、建設資材価格の高止まりや建設労働者不足による建設コストの高騰等により、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、碎石製品等の販路拡張にまい進してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は34億9百万円（前年同四半期比10.8%増）となり、営業利益1億8千2百万円（前年同四半期は営業損失1千9百万円）、経常利益2億3千5百万円（前年同四半期は経常損失4千9百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億6千2百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失5千3百万円）となりました。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第3四半期連結累計期間の受注高は17億4千1百万円（前年同四半期比18.2%増）、完成工事高は16億7千5百万円（前年同四半期比32.1%増）、営業利益は1億2千7百万円（前年同四半期は営業損失9千1百万円）となりました。

(碎石事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は11億7千1百万円（前年同四半期比4.1%減）、営業利益は1億6千7百万円（前年同四半期比18.8%減）となりました。

(酒類事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は1億9千9百万円（前年同四半期比9.3%減）、営業損失は2千1百万円（前年同四半期は営業損失3千万円）となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業部門の当第3四半期連結累計期間の売上高は3億6千3百万円（前年同四半期比1.3%減）、営業利益は2千万円（前年同四半期比33.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は30億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億3千万円増加いたしました。これは主に現金預金が5億3千3百万円、受取手形・完成工事未収入金等が1億7千9百万円増加したことによるものであります。固定資産は25億9千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ3千7百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が2千4百万円減少し、無形固定資産が2百万円、投資その他の資産が5千9百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は56億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億6千8百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は29億6千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億7千7百万円増加いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等が2億2千6百万円、未成工事受入金が2億1千9百万円増加したことによるものであります。固定負債は5億6千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千3百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が3千3百万円増加し、リース債務が6百万円、退職給付に係る負債が4百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、35億2千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億1百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は20億9千万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6千7百万円増加いたしました。これは主に資本剰余金が1億2千2百万円減少し、利益剰余金が2億8千4百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は37.2%（前連結会計年度末は39.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年6月期決算発表時（平成28年8月19日）に公表した通期の業績予想については、現時点での変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,168,715	1,701,984
受取手形・完成工事未収入金等	855,965	1,035,887
未成工事支出金等	190,977	204,996
繰延税金資産	53,512	38,449
その他	25,791	43,762
貸倒引当金	△2,971	△2,898
流動資産合計	2,291,990	3,022,180
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	354,419	337,300
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	576,202	580,583
土地	755,770	755,770
リース資産(純額)	34,062	24,756
その他	45,824	43,310
有形固定資産合計	1,766,280	1,741,721
無形固定資産		
採石権	12,666	12,666
のれん	—	2,777
その他	2,663	2,663
無形固定資産合計	15,329	18,107
投資その他の資産		
投資有価証券	238,061	272,759
保険積立金	173,555	183,481
繰延税金資産	37,290	21,759
退職給付に係る資産	57,406	80,928
その他	332,443	338,478
貸倒引当金	△62,331	△61,330
投資その他の資産合計	776,425	836,077
固定資産合計	2,558,036	2,595,905
資産合計	4,850,026	5,618,086

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	492,137	718,798
短期借入金	1,650,309	1,670,315
リース債務	15,578	11,425
未払費用	79,005	57,655
未払法人税等	8,505	49,247
未成工事受入金	—	219,043
工事損失引当金	6,300	3,900
賞与引当金	4,985	19,514
その他	130,199	214,590
流動負債合計	2,387,020	2,964,489
固定負債		
長期借入金	338,966	372,617
リース債務	24,173	17,569
退職給付に係る負債	141,216	137,114
役員退職慰労引当金	30,102	31,396
その他	5,413	4,729
固定負債合計	539,871	563,426
負債合計	2,926,892	3,527,916
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	716,574	594,558
利益剰余金	341,043	625,220
自己株式	△35,728	△35,728
株主資本合計	1,964,839	2,127,000
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△29,030	△3,019
為替換算調整勘定	△12,675	△33,810
その他の包括利益累計額合計	△41,706	△36,830
純資産合計	1,923,133	2,090,170
負債純資産合計	4,850,026	5,618,086

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
売上高		
完成工事高	1,268,122	1,675,058
兼業事業売上高	1,809,353	1,734,071
売上高合計	3,077,476	3,409,129
売上原価		
完成工事原価	1,334,566	1,479,672
兼業事業売上原価	1,250,824	1,246,443
売上原価合計	2,585,391	2,726,116
売上総利益		
完成工事総利益又は完成工事総損失(△)	△66,443	195,385
兼業事業総利益	558,528	487,627
売上総利益合計	492,085	683,013
販売費及び一般管理費	512,031	500,583
営業利益又は営業損失(△)	△19,946	182,429
営業外収益		
受取利息	804	816
受取配当金	1,151	1,191
固定資産賃貸料	3,250	3,904
持分法による投資利益	27,465	22,792
貸倒引当金戻入額	7,016	1,500
為替差益	—	23,641
その他	3,500	25,753
営業外収益合計	43,187	79,600
営業外費用		
支払利息	18,394	16,613
為替差損	41,955	—
その他	12,288	10,167
営業外費用合計	72,638	26,781
経常利益又は経常損失(△)	△49,397	235,249

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	5,732	4,997
投資有価証券売却益	—	2,499
特別利益合計	5,732	7,497
特別損失		
固定資産除却損	0	—
減損損失	299	1,849
投資有価証券売却損	—	103
特別損失合計	300	1,953
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△43,964	240,792
法人税、住民税及び事業税	8,310	49,806
法人税等調整額	1,358	28,825
法人税等合計	9,669	78,632
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△53,634	162,160
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△53,634	162,160

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△53,634	162,160
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,016	26,011
為替換算調整勘定	21,883	△21,135
その他の包括利益合計	△21,133	4,875
四半期包括利益	△74,767	167,036
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△74,767	167,036
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

平成28年9月開催の定時株主総会決議により、利益剰余金の欠損填補を行い、資本剰余金のうち122,015千円を減少し、資本剰余金は594,558千円となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(法人税率の変更等による影響)

「社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律等の一部を改正する法律」(平成28年法律第86号)が平成28年11月28日に公布され、地方法人課税の偏在是正措置が平成31年10月1日以後に開始する連結会計年度まで延期されました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成28年7月1日に開始する連結会計年度及び平成29年7月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異等については、従前の30.51%から30.69%に、平成30年7月1日に開始する連結会計年度、平成31年7月1日に開始する連結会計年度及び平成32年7月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異等については、従前の30.28%から30.46%となります。

この税率変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)939千円増加し、法人税等調整額が同額減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,268,122	1,221,150	219,772	2,709,045	368,430	3,077,476	—	3,077,476
セグメント間の内部 売上高又は振替高	38,087	6,595	443	45,126	10,455	55,581	△55,581	—
計	1,306,209	1,227,746	220,215	2,754,172	378,885	3,133,058	△55,581	3,077,476
セグメント利益又は 損失(△)	△91,959	206,691	△30,027	84,704	15,648	100,352	△120,299	△19,946

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額120,299千円には、セグメント間取引消去1,416千円、各報告セグメントに配分していない全社費用121,716千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,675,058	1,171,025	199,349	3,045,433	363,695	3,409,129	—	3,409,129
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,200	12,337	523	16,061	14,933	30,994	△30,994	—
計	1,678,258	1,183,363	199,873	3,061,495	378,628	3,440,124	△30,994	3,409,129
セグメント利益又は 損失(△)	127,090	167,806	△21,391	273,505	20,920	294,425	△111,995	182,429

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額111,995千円には、セグメント間取引消去1,616千円、各報告セグメントに配分していない全社費用113,612千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(のれんの金額の重要な変動)

その他のセグメントにおいて、株式会社エコネットの乳酸菌事業を会社分割により受け入れました。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては2,777千円であります。

3. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受注高	
	千円	%
平成29年6月期第3四半期累計期間	1,517,836	8.5
平成28年6月期第3四半期累計期間	1,399,227	49.5

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの累計額であります。
 2. パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			平成29年6月期 第3四半期累計期間		平成28年6月期 第3四半期累計期間		比較増減	増減率
			千円	%	千円	%	千円	%
建設事業	土 木	官公庁	958,532	63.2	954,319	68.2	4,213	0.4
		民 間	556,977	36.7	344,186	24.6	212,790	61.8
		計	1,515,510	99.8	1,298,506	92.8	217,003	16.7
	建 設	官公庁	2,273	0.1	98,765	7.1	△96,491	△97.7
		民 間	52	0.0	1,955	0.1	△1,903	△97.3
		計	2,326	0.2	100,721	7.2	△98,394	△97.7
	合 計	官公庁	960,806	63.3	1,053,084	75.3	△92,278	△8.8
		民 間	557,030	36.7	346,142	24.7	210,887	60.9
		計	1,517,836	100.0	1,399,227	100.0	118,608	8.5

- (注) パーセント表示は、構成比率であります。